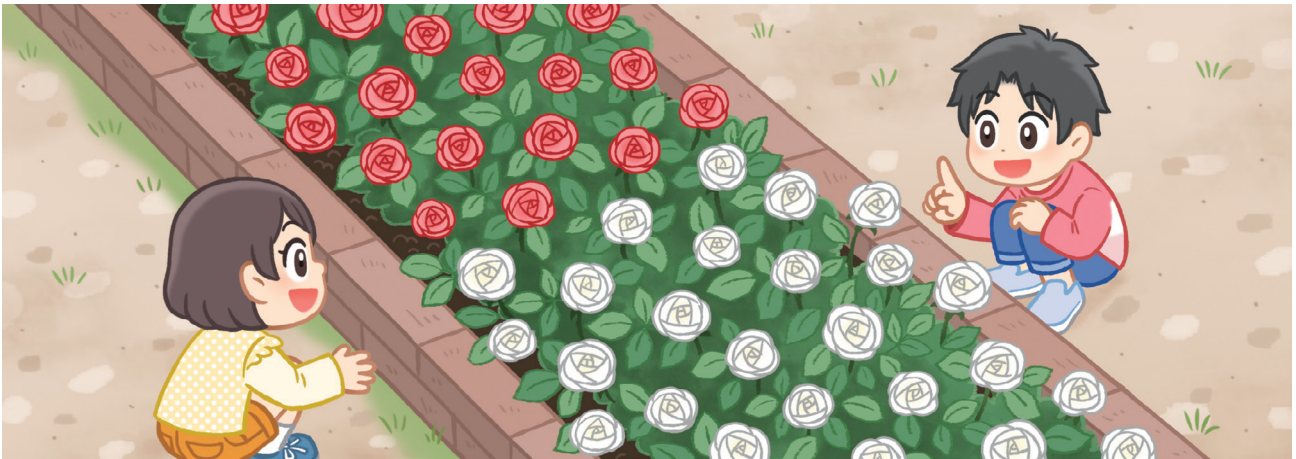


たし算の きまり



1

赤い 花が 18 本、白い
花が 25 本 あります。

ぜんぶの 花の ^{かず} 数を
ゆいさんと はるさんは、
右の ページのように
^{けいさん} 計算しました。

2 人の 計算を くらべて
みましょう。

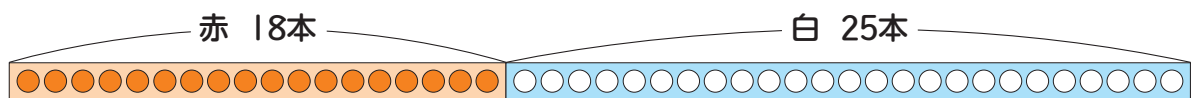


ゆい

赤い 花の 数に
白い 花の 数を あわせるから、
 $18 + 25$ です。

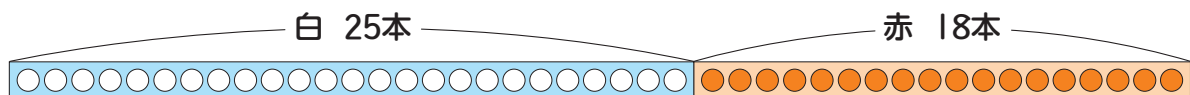


図の 見方



はる

白い 花の 数に
赤い 花の 数を あわせるから、
 $25 + 18$ です。



2 人の ^{かんが} ^{かた} 考え方は ちがうけれど、
^{こた} 答えは どうなるのかな。



りこ



めあて ➡ 数を 入れかえて たした ときの
答えを くらべよう。



図を見て
考えてみましょう。



ゆい

たされる数

18

+

たす数

25

=

答え



はる

25

+

18

=



テオ

たされる数と たす数を 入れかえても、
図の ^{なが}長さは ^{おな}同じだね。

5 たし算と ひき算の ひっ算 (I)

たされる数.....	18		25
たす数.....	+ 25		+ 18
答え	43		43



まとめ

たし^{ざん}算では たされる数と たす数を入れかえても、答えは 同じです。

上の たし算の きまりをつかって、たし算の 答えをたしかめる ことができます。

2

56 + 37 の 計算を しましょう。

また、1 の しかたで 答えをたしかめましょう。